



夢への飛躍

金沢桜丘高校いしかわニュースーパーハイスクールだより



令和3年度 第3号
編集：NSH推進課
発行責任者：正村泉一

海外に進出している県内企業研修

7月28日（水）、2年人文科学コースと自然科学コースの生徒を対象に「海外に進出している県内企業研修」が行われました。今年度は午前は㈱PFUの社員の方々に来校していただき、アメリカ駐在の方とリモートでの講義を受けました。午後から自然科学コースは、㈱富士通 IT プロダクツを訪問し工場見学や講義を受けました。実際に働いている方々のお話を聞いたり施設見学を行ったりすることで、生徒たちは普段教室では勉強できない生の企業活動の一端に触れることができました。また、どの企業でもグローバル化が急速に進んでおり、国際的な感覚や実践的な英語力が確実に求められることを学びました。

＊ ＊ 午前の部 ＊ ＊

<株式会社PFU>

人事担当の方とドイツ駐在経験のある方のお二人が来校され、講義を受けました。さらに、現在アメリカ駐在中の方からオンラインでお話をききました。

会社の概要や、海外展開状況、事業内容の説明の後、海外勤務について生徒の質問を中心に様々な話題に關してお話しくださり、大変貴重な機会となりました。

これからの進路についても参考になる内容がたくさんあり、非常に学ぶことの多い研修となりました。



- 感想**
- ・海外で働くのは、自分とは無縁のことように感じていたが、お話をきいて面白そうだと思い、興味が湧いた。
 - ・海外では主張しないと伝わらないことがわかった。機会があったら迷わず海外に行きたいと思った。
 - ・今は将来を見据えて努力をしてください、という言葉をお忘れずにいようと思う。
 - ・自分たちにはわからなかった科学技術の進歩を実感した。
 - ・自分の意見や考えを持ち、それを伝えることが大切だと思った。今できる勉強を頑張るって将来の幅を広げたいと思った。

＊ ＊ 午後の部 ＊ ＊

<株式会社富士通 | ITプロダクツ>

会社の概要の説明では、海外展開の状況や設計開発の現状等について話をいただきました。その後工場内を回り、さまざまな品質管理の方法を学びました。特に、3期連続でランキング4冠を達成している世界一のスーパーコンピュータ「富岳」の性能や製造、また、どのような分野で利用しているのかについて興味深いお話をきくことができました。



- 感想**
- ・良いアイデアを思い浮かぶには、目標を決める、基礎をしっかり勉強することが大切だと学んだ。
 - ・「富岳」では基板の大きさが「京」よりもとても小さくなっていてすごいと思った。
 - ・工場でのものづくりは効率や利益を優先に考え、様々な工夫が日々されてることを知った。
 - ・隅々までデジタル化されており、技術の進歩を学んだ。将来の視野が広がった。
 - ・今まであまり知る事のなかった仕事の分野を学べた。いろいろなことに興味をもって過ごしたい。